

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 40

2018年3月5日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 東 北 地 協 2 0 1 8 春 闘 学 習 会

民主化闘争と連関した春闘の構築を意思統一

J R 連 合 東 北 地 方 協 議 会 (東 北 地 協) は、3月3日、盛岡市内で「2018春闘学習会」を開催した。学習会には、東北地協に結集するジェイアールイーストユニオン仙台地本、貨物鉄産労東北地区本部の役員が出席し、民主化闘争完遂・2018春闘勝利にむけた意思統一を行った。

冒頭、東北地協を代表して添田寿男議長（ジェイアールイーストユニオン仙台地本執行委員長）が挨拶に立ち、J R 東 労 組 の 動 向 に つ い て 述 べ た う え で、「この機を活かして組織拡大に取り組もう」と奮起を促した。そして、「2018春闘は民主化闘争の観点からも重要な闘いとなることから、情報を密にして組織拡大を意識した取り組みを展開していこう」と呼びかけた。

学習会には、J R 連 合 から 菅 野 一 位 副 会 長 (ジェイアールイーストユニオン中央執行委員長)、北村公次労働政策部長が出席し、代表して菅野副会長が連帯と激励の挨拶を行った後、北村労働政策部長がJ R 連 合 の 2 0 1 8 春 季 生 活 闘 争 方 針 に つ い て 説 明 し、出席者全員で理解を深めた。

また当日は、全国交運共済生協東日本事業本部の橋本昭二事業副本部長を招聘し、共済推進の取り組みについて説明を受け、東北地協一丸となって加入促進に取り組むことを確認した。

以 上